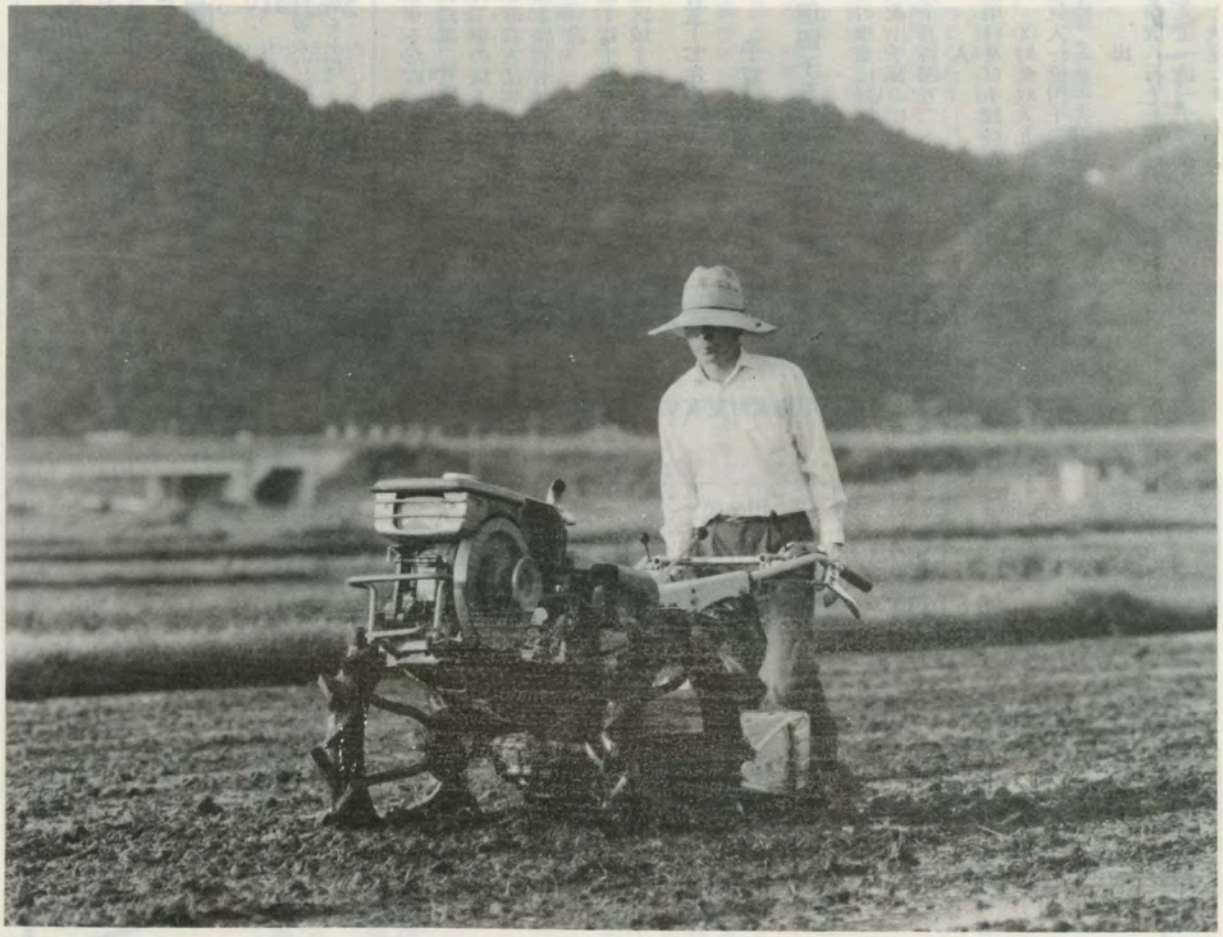
広報かじき

No.331
昭和57年 6月号

発行 加治木町
編集 総務課



（上木田で）

農作業は安全に

農家にとって、６月は田植の準備などで大変忙しい季節。
耕うん機や田植機械の点検整備は入念に、
農作業中の事故に備えて、町農林業労働者災害共済に加入しましょう。

◆人口22,563（＋123） 男10,624（＋60） 女11,939（＋63） 世帯 7,518（＋68） 57.5.1現在（　）前月比

加治木団地

地域下水処理施設 供用を開始

第四回臨時町議会

昭和五十七年第四回臨時町議会は、五月二十八日開かれ、加治木町地域下水処理施設の設置及び管理に関する条例の制定についての議案等五議案を上程、全議案が原案どおり即決されました。

加治木町地域下水処理施設の設置及び管理に関する条例を制定

加治木団地の第一回分譲の三十一戸が引渡しを受け、六月から入居を開始します。

これに伴い、下水処理施設を稼動させるため、地域下水道処理施設の設置、管理、使用方法、排水設備の工事の施工方法、使用料の額及び徴収方法等を定めています。

名称＝加治木町新生町下水処理施設

位置＝新生町一番地

処理区域＝新生町及び新中の一部

地域下水処理場

五十七年度予算は一億四千五百二万二千円

この事業は特別会計予算とし、歳入歳出予算の総額をそれぞれ一億四千五百四万二千円

歳入

①使用料及び手数料百三十二万九千円、②財産収入九十八万七千円③諸収入一億四千二百七十二万六千円

歳出

①総務費八百十一万一千円、②基金積立金一億三千六百九十三万一千円と決定しました。

57年度農作業標準賃金を決定

— 町農業委員会 —

昭和57年度の本町農作業賃金と水田利用再編対策事業による管理転作の管理賃金が次のように決まりました。

1．育苗、機械田植賃金

(10a当り)

区分／年度	育苗代	機械田植	摘要
56	1箱当り500円	1箱当り390円	苗代賃、機械植賃　8,500円＋6,630円＝15,130円
57	〃　550円	〃　400円	〃　9,350円＋6,800円＝16,150円

育苗は植付前まで管理する。10a当り17箱として算定

2．賃耕、田植賃金

区分／年度	耕起のみ	代かきのみ	耕起・代かき	田植賃金
56	11,500円	9,500円	21,000円	食事なし　3,600円
57	11,500円	9,500円	21,000円	食事なし　3,600円

3．水田保全管理賃金

区分／年度	耕起	刈払い	薬剤散布
56	(2回) 11,000円	5,000円	1,500円
57	(2回) 11,000円	5,000円	1,500円

4．トラクター(畑)賃耕料

プラウ耕(深耕)	ロータリー耕	散布(肥料)
5,000円	3,000円	2,000円

梅雨時の災害に備え

伊部野トンネルなど危険箇所を点検

ことしも梅雨期を迎え、大雨による災害が心配される時期になりました。

いつもこの時期には、大雨によるがけ崩れや、川のはんらんなどの大きな災害が発生しています。五年前、九人の死者を出した鹿児島市竜ケ水の地すべりや、六年前県下で三十二人の死者を出した集中豪雨などは、いずれも梅雨時期に発生しています。

梅雨時の災害を未然に防ごうと町では五月十三日、防災会議を開き、町長をはじめ、関係者が危険箇所を点検し、土石流や山腹崩壊が起きないよう対応策を検討しました。

災害から身を守るために、各家庭では、次のことに気をつけましょう。

平素の心がけと準備

▽ラジオ・テレビ等の気象情報に気をつけましょう。

▽住居付近の地形、環境等から、どのような災害が起こりやすいかをよく調べておき、災害が発生した場合の安全な避難経路を決めておきましょう。

大雨が降り続いたり大雨の予報があった場合は

▽川の近くに住んでいる人は、川の水位に注意しましょう。

▽がけ、急傾斜地等の近くに住んでいる人は、特に早目に避難の用意をしましょう。

▽増水などにより危険な場所の通行は避け、これらの場所で子供たちを遊ばせないようにしましょう。

避難するときの注意

▽電気・ガス等を始末し、戸締りをしましょう。

▽老人・子供・病人・体の不自由な人、妊婦などがいる家庭では、早目に避難しましょう。

▽降雨の状況を軽くみないで、警察や消防署などの防災関係者の広報や注意に耳を傾け、避難命令の指示に従いましょう。

伊部野トンネルの危険箇所を点検

毎月第三土曜日「青少年育成の日」

青少年をとりまく厳しい環境のなかで、家庭・学校・社会の三者が連携し、一体となって青少年の健全育成と非行防止を図ろうと毎月第三土曜日を鹿児島県「青少年育成の日」とすることが五月十七日開かれた青少年育成県民会議総会で決まりました。

「家庭の日」（毎月第三日曜日）の前日に設けることにより「青少年育成の日」と「家庭の日」を連動させ青少年の健全育成の効果を上げようとするものです。

（主な活動内容）

①青少年自立自興運動の趣旨に沿った諸活動の推進

異年齢集団による青少年の自主的活動、青少年の健全育成の気風づくりの推進

②非行防止活動の推進

非行少年等への声かけ、暴走行為、三ない運動等をすすめる。

③社会環境浄化活動の推進

青少年に有害な出版物等の排除活動をすすめる。とくに、不良雑誌の自動販売機の撤去を行う。

六月十九日が最初の「青少年育成の日」に当たります。

みなさんの地域でも、身近なことから取り入れ、青少年の育成活動、非行防止活動を盛り上げてください。

〝宅地業者への仲介依頼は書面で〟

媒介契約制度発足

不動産取引の媒介（仲介）を宅地建物取引業者に依頼する媒介契約（仲介委託契約）は、従来口頭で行われたり、内容が不明確であったりしたため、依頼者とのトラブルの原因となることがありました。

このため宅地建物業法の一部改正が行われ、五十七年五月二十日から媒介契約は書面によって、契約内容を明確にして締結しなければならないことになりました。

この改正を受けて、建設省ではトラブルを防止し、一般依頼者を保護するとともに取引の安全を図るため、媒介契約の標準約款を作成しました。

今後、宅地建物取引業者に不動産売買の媒介を依頼するに当っては、特に次の点を注意するように心がけましょう。

①書面による契約の締結をする。

②媒介価格に関する宅建業者の意見の根拠を確認する。

心配ごと相談

毎週木曜日の午前中、町福祉センターで応じています。

お気軽においでください。

与謝野鉄幹・晶子夫妻の歌碑除幕

ゆかりの地 性応寺境内に

明治・大正の日本詩歌壇において、革新の火を掲げ、不朽の業績を残した与謝野鉄幹・晶子夫妻の歌碑が鉄幹ゆかりの地、性応寺境内に完成しました。

除幕式は四月二十九日午前十一時から与謝野夫妻歌碑建立実行委員会（新納教義会長）の会員や関係者が出席して行われました。

東京からかけつけた夫妻の孫五味恭子さん（一九）らが紅白のひもを引くと、どっしりした風格の黒ミカゲの歌碑（縦一・一メートル、横一・五メートル幅六十センチ）が姿を現わしました。

鉄幹は、西本願寺の僧侶だった父礼巌が明治十四年加治木説教所（現性応寺）に赴任したのに伴い九歳から十歳までの約二年の少年期を加治木で過ごしました。

十歳の時、近くの山にあったタブの若木を寺の北側に移植した。歌碑はそのタブの木の近くに建てられました。

歌碑には「老の身の相見て嬉しをさなくて加治木の寺に植ゑしたぶの木」（鉄幹）

「加治木なる五つの峰の波形の女めくこそあはれなりけれ」（晶子）の歌が刻まれている。

鉄幹の歌は昭和四年、夫妻が四十年ぶりに性応寺を訪れ、タブの木が大樹に成長しているのに感動して詠んだものです。

与謝野夫妻の歌碑の除幕式

楽しく自転車に乗って

親子サイクル安全教室

自転車は正しく、楽しく乗ろうと親子サイクル安全教室が加治木町子ども会育成連絡協議会（会長岩元房友）主催で五月九日行われ小雨の降る中、親子連れ十数組が愛車に乗って参加、サイクリングを楽しむ方法や自転者の安全な乗り方を勉強した。

続いて、参加者は町営グランドから海岸沿いに山野海岸までの往復約二十キロのサイクリングを楽しんだ。

正しい自転車の乗り方を学ぶ参加者

幼稚園や小学校で交通教室

新しく入学した児童らもだいぶ学校生活に慣れてきたころです。通学時の事故防止には学校、地域ぐるみで取りくみ大きな成果を上げています。

交通事故から園児や児童を守ろうと町内の各保育所、幼稚園、小学校では、交通教室が開かれています。永原小学校（西村義則校長児童数九十一人）でも五月七日、役場の交通係とお巡りさんを先生に交通教室を開きました。

一年生から三年生は信号機を使って、横断歩道のわたり方を、四年生以上は正しい自転車の乗り方とルールを学びました。

横断歩道のわたり方を学ぶ児童たち

発育・資質とも良好

春季郡畜産共進会

春季姶良郡畜産共進会は五月四日隼人町の郡中央家畜市場で開かれ、牛六十頭、豚十六頭が出品、それぞれ優秀さを競いあった。

本町から出品した牛、豚共に良い成績をおさめました。

成績は次のとおり

肉用牛一部

最優秀賞＝岩穴口修（中福良）

肉用牛二部

最優秀賞＝東川内勉（川内）穂満茂（上木田）郡山清熊（須崎）

種豚一部

最優秀賞＝末吉君子（毛上）

優秀賞＝柚木満（朝日町）

種豚二部

優秀賞＝柚木満（朝日町）

最優秀賞、東川内勉さんの　さとみの2号

春の褒章

黄綬褒章を受章

第一建設㈱
代表取締役
中島　進　さん

この道一筋に励んできた功労者に贈られる黄綬褒章を第一建設（株）代表取締役の中島進さん（六二）が受章。

晴れの受章式は五月二十日皇居で行われ、夫人同伴で臨みました。

中島さんは、これまで姶良郡建設業協同組合理事長など数多くの要職を歴任、建設業界の発展に尽力しました。

「身に余る受章です。先輩の方々のお導きで、ここまでやってきたと感謝しています。

受章式では、天皇陛下に拝謁しありがたいお言葉をいただき感激しました。戦後三十年間で一番心に残ることは、ルース台風災害で国道十号線がズタズタに分断、鹿児島市までの交通が全く途絶した時、復旧作業にかり出され、昼夜一丸となって作業に当り、開通させた喜びです。

今後は後進の育成に努め、建設業を通じて地域社会に役立ちたい。」と受章の喜びを語りました。

なお、今回の受章総数は七百九十人、鹿児島県からは黄綬四人、藍綬八人の計十二人が晴れの受章者です。

町立図書館に「長井文庫」を設置

永年、ロスアンゼルス、カリフォルニアに住んでおられる長井フミさん（昭和五十四年死亡）の長男長井美智雄さんから、このほど多額の寄付が送られてきました。

フミさんの夫、長井虎造さん（昭和三十二年死亡）は加治木町出身、またフミさんも姶良町出身で二人は、かねてから両町に「何か恩返しをしたい」が口癖であったことから、その遺志をついで長男の美智雄さんが、一千ドルの寄付を役場に送ってきたものです。

町では、長井夫妻の故郷を思うお気持を生かしたいと検討した結果、町立図書館に百科事典を購入することになり、このたび、世界大百科事典を購入し「長井文庫」を設置しました。

町老連ゲートボール大会

優勝＝愛宕チーム

第十回加治木町老人クラブ連合会主催ゲートボール大会は、五月二十五日役場の北グランドで二十二チームが参加して行われました。

各試合とも好ゲームを展開、とくに決勝戦の愛宕対西反土A戦は共に巧みなスティックさばきで白熱のゲームとなり、得点を集計すると、32対32の同点、第一ゲート通過数により勝敗を決することになりましたが、驚くことに、両チーム全員が〝第一ゲート通過〟を達成、やっと二巡目で愛宕チームに軍配が上がりました。

（準決勝）
愛宕　24―19　隈姫B
西反土A　15―14　隈姫A
（決　勝）
愛宕　33―32　西反土A

決勝戦　愛宕対西反土A

夏季ソフトボール大会

優勝
Aクラス　ザオー
Bクラス　明乳
（町営グランド）

加治木町夏季ソフトボール大会は五月九日町営グランドでAクラス九チーム、Bクラス十二チームが参加して行われました。

結果は次のとおりです。

Aクラス
▽準決勝
ザオー　7―4竹之内ジャイアンツ
全電通加治木　10―3加治木合庁
▽決　勝
ザオー　10―1全電通加治木

Bクラス
▽準決勝
明　乳　12―0アトムズ
セントラル　10―8プリンス
▽決　勝
明　乳　16―6セントラル

決勝戦　ザオー対全電通加治木

辺川・小山田川に稚アユ放流

網掛川漁協（吉薗清組合長）では五月一日、稚アユ百キロ、約三万匹を辺川と小山田川に放流した。同漁協は資源保護と釣りびとを楽しませるため、毎年実施している。

辺川の栗脇橋下の川べりでは、車の水槽から組合員たちがバケツに移し放流、稚アユは銀リン躍らせ元気に上流にあがっていった。

辺川・小山田川のアユ解禁は七月一日、入漁料は年間釣り二百円投網五百円となっています。

時間励行
みんなで、時間を大切にしましょう。

父親と子供との話

詫摩　武俊

子供の年齢にもよりますが、父親と子供との会話の内容は子供のことについて父親が尋ね、それに子供が答えている場合と、子供が自分の身辺で経験した出来事を父親に話している場合が圧倒的に多いように思います。「遠足はおもしろかったかい」と父親が尋ね、それにこたえて子供がいろいろと話したり、「お父さん、きょう、学校でこんなことがあったよ」と話すのを父親が耳を傾けることが多いようです。父親と子供が、子供のことについて親しく話し合うのはたいへん好ましいことです。

しかしこれとともに父親が自分のことを子供に話すことも大切なことだと思います。

職住分離といって、父親の働く場所が家庭以外のところにあることが多いので、子供は自分の父親が会社員であることは知っていても実際にどんな仕事をしているか知りません。小学生はもちろん中学生であっても、自分の父親のことをよく知らないことが多いのです。

父親は、自分自身のことをもっと子供に話してもいいと思います。例えば幼いころは、どんな遊びをしていたのか、自分の通学した小学校はいまの小学校とどんなところが違っているのか、自分の育った家庭はどんなであったか、多くの職業の中からなぜ現在の仕事を選んだのか、話題はいろいろとあるでしょう。昭和二十年代の貧しい生活は、いまの子供にはこのような話を通してやっと理解できることだと思います。

それにも増して貴重なことは、父親にもかつて自分と同じような子供の時代があり、祖父や祖母からしかられたこともあったこと、いまの自分たちとは違う遊びをしていたことなどを知り、父親自身に親しみと共感をもつことです。さらに祖父母から父母、父母から自分にと伝わる生命の流れを感じとるかもしれません。

父親が子供に自分のことを話すとき、心掛けてほしいことは、自慢話に終始しないことです。淡々と話すことがむしろ子供の心にしみ込んでいくのです。

（東京都立大学教授）

障害をのりこえ
地域社会に貢献しよう
町身障協会定期総会

昭和五十七年度町身障者協会定期総会は五月十六日、町福祉センターで開かれました。

大会では会長のあいさつに続いて、会員の福祉増進に寄与した前篠崎福祉課長らに感謝状が贈呈されました。

来賓として招かれた東町長は、「国においては福祉の見直し論もあるが、障害のある方々が障害をのりこえて、立派に活躍できるように福祉を後退させてはなりません。

どうか健康に留意して地域社会に貢献してください。」と祝辞を述べました。

続いて、県立養護学校の西先生の講演があり、障害者教育の体験から「障害者問題は障害のある人だけの問題だけではなく、すべての人間の問題として考えるべきである。

時代は新しい方向に進んでいます。地域社会にもう一度目を向けなおし、温かみのある地域社会を作っていただきたい。それにはまず一人ひとりが自分の心の中にぬくもりをつくることです。」と講演されました。

このあと、議事に入り五十七年度の行事計画等を決議して総会を終えました。

知っておきたい　応急手当て

① 意識がないとき

意識がなくなると、舌の根元がのどの奥へ落ち込み、空気の通り道がふさがってしまいます。あお向けに寝かせ、頭をそらせてのどを真っすぐにしましょう。これを「気道確保」といいます。

② 呼吸のないとき

人工呼吸をします。この場合にもまず「気道確保」を行います。

③ 呼吸も脈もないとき

人工呼吸と心臓マッサージを同時に行います。

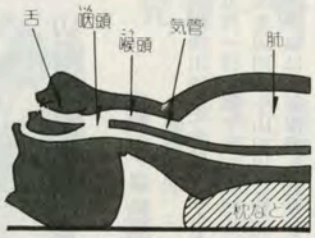
④ 出血が多いとき

傷口をガーゼやハンカチで強く押さえます。

それでも出血が止まらないときは、傷口と心臓の間で脈の感じる個所を指や「止血帯」などで圧迫します。

一時間以上止血しておくことは危険なので、早めに医師の診断を受けましょう。

このほか、知っておきたい応急手当てとしては、骨折ややけどなどの手当てがあります。



気道確保の正しい方法

新聞購読勧誘にご注意を

―景品・無料紙の配達は違法です―

○　新聞の講読勧誘に際して、次のような行為は過大な景品や不当な表示を禁止した「不当景品類及び不当表示防止法」（景品表示法）という法律によって禁止されています。

●物品等の経済上の利益（景品）を提供すること。

（例えば「○○を差し上げますから三か月間講読してください。」）

●無料紙を配達すること。

（例えば「一か月の新聞代金は無料にしますから三か月取ってください。」）

○　新聞が違法な方法で販売されることのないよう、新聞購読者の皆様のご協力をお願いします。

○　なお、新聞業界においては、現在、新聞が違法な方法で販売されることのないよう、いわゆる新聞販売正常化をはかっております。

公正取引委員会
鹿児島県

国民年金

保険料免除の手続きは早目に

国民年金の保険料は、一か月五二二〇円ですが、失業や収入が低いため生活が苦しく、保険料を納めることができないときは、本人の申請により保険料が免除されます。

免除を受けると、免除されたあいだの年金額は本来の年金額の三分の一になりますが、保険料を納められないからといってそのままにしておくと、将来年金を受け取れなくなります。

免除された人が、その後生活に余裕ができたときは、十年前までさかのぼって当時の保険料で納められます。

詳しくは、町役場の国民年金係へおたずねください。

こんなときはこの電話を

お子さんのことや日常生活での困りごと，心配ごと，またヤング自身悩みごとがあるときは……

ヤングテレフォン
（住民相談コーナー）
☎0992－23－7867（にいさん なやむな）

無料人権法律相談

鹿児島地方法務局加治木支局のほか、次の人権擁護委員が自宅でも相談に応じています。お気軽にご相談ください。

秘密は固く守られます。

宮城　俊治
港町一三一番地一二一
電話三―三七八七

田中　重男
仮屋町六四番地
電話二―二二六〇

中摩多美子
反土二七五六番地
電話二―二七六八

くだものをありがとう

望岳園入園者一同より
加治木の○○様へ

望岳園のみなさん、食べてください、たびたびみかん、イチゴなどのくだものを加治木望岳園の入園者に名前も名のらず、こっそり贈り続けている人がいます。

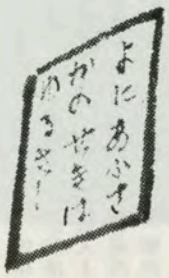
この善意の贈り物に感謝して、入園者一同から本紙に、お礼状が託されました。

加治木の○○様へ

おくりものありがとう。たびたびのおいしいくだもののおくりものありがとうございます。いつも喜んで、いただいています

お礼を一言申し上げます。

加治木望岳園入園者一同



全国書道検定に合格

去る三月二十日、日本教育書道連盟主催の検定試験に次の方々が合格されました。

一般成人部漢字科
五段　古城ミヨ
二段　竹内雪子　長野利也
　　北園美登里
初段　榊原秀屋　武田節子
〃　嶺元政範　嶺元つる子
〃　白浜武熊　森　隆義
〃　堂森　近
〃　四元祝子　野間育人

一般成人部かな科
四段　石原きよ
三段　野間出美
二段　宝蔵涼子

教育部（小中学生）
四段　湊　博一
三段　市成美智代　森園隆治
〃　宝蔵郁代　松田　聡
一級　川上了子
二段　松林伸一　園田なるみ
〃　満尾めぐみ　船迫恵子
〃　池畑知巳　有村浩一
三級以下省略

竜門の会

潮騒に枇杷の熟れける蜑の村　加藤　白柳

母の日やクレヨンちびて母描く　川崎　黒兎

道路鏡くもるは梅雨の走りかも　横山　江南

道成寺牡丹に移る塔の影　鶴田　耕

耳鳴りはわが宿命ぞ新茶汲む　井之上透山

新緑の宮に清水のひびき合ふ　古江　重美

梢鳴らす風に声あり三光鳥　能勢真砂子

陽炎にゆらめく電車現れぬ　田代　俊泉

樟若葉光り決算大詰に　恒吉　斗南

はろばろと灘ひろがりて霞む島　上野　光

濃く淡く遠山染めて五月雨るる　高木　正男

たばこは町内で買いましょう

百八十円二十本入りタバコ一箱で約三十円のお金が町に還元されます。

お知らせ

電波障害地区に朗報!!

鹿児島テレビ放送株式会社では電波障害地区の解消を図るため、このほど、加治木送信所（受信所）を木田字樋ノ迫五一四七―四（高井田の上）に開設しました。

今まで電波障害のあった木田、小山田地区の皆さん、アンテナを送信所へ向けてください。

NHK総合　四十八チャンネル
NHK教育　四十六チャンネル
KTS　四十チャンネル

自衛官募集

防衛庁では、次のとおり自衛官を募集します。

○　二等陸・海・空士
（応募資格）
採用予定月の一日現在、十八歳以上二十五歳未満の男子で、日本国籍を有する者

○　受付
常時受付けています。

詳しいことは、町役場住民課または、自衛隊鹿児島地方連絡部国分募集事務所（電話〇九九五四―五―一八三六）へお問い合わせください。

うぶ声

四月二十一日から五月二十日までの受付分

出生児　保護者
徳永　暁　自治会
洋　中浜
福重陽子　直人　下新道
〃　明子　〃
前田晋也　益男　札立
米満真吾　昇　西江口団地
川邊郁美　空港団地
松山壮志　西ノ原
恒吉直樹　光良　浜村
福山由哉　清治　西江口団地
砂森大輔　義一　蔵王団地
米丸美帆　達矢　空港団地
福村幸生　数馬　柳田
原口奈保子　政幸　西塩入上
濱崎　翔　忍　今町
神之下浩次　重人　下新道
楠木悠也　晃　今町
愛下慶一郎　保志　豊町
町田奈々恵　一　吉原
立元則行　清一郎　南塩入
春田かおり　和則　上浜
荒武志歩　俊博　西江口団地
日高しのぶ　慎治　鶴原
前田めぐみ　初男　春日団地
中野孝二　健治　須崎
漆間章誠　代嗣　江湖
大村浩志　保徳　毛上
田中里枝　香聰　向江町
中馬美千代　能行　田中
福永愛子　孝雄　江口団地
米山美香　満　西塩入上
古賀綾益　哲郎　岩原西
恒吉慧　三郎　柳田

御寄付

香典返しのかわりに、ご寄付をいただきました。厚く御礼申し上げますと共に、故人のご冥福をお祈りいたします。（　）内は故人。

＝町社会福祉協議会へ＝

二万円　辺川下　大宮路文枝（夫順次69）
五万円　田中　篠原利子（母家村豊79）
二万円　里ノ下　時吉美喜子（夫一夫55）
五万円　小陣　福永ヨネ（夫己次64）
二万円　田中　蓮池ミカ（夫政義72）
二万円　内原田　山元秀守（父秀男72）
五千円　小鳥　下小牧スミエ（夫瑞穂49）
三万円　宮田ケ平　大迫マツミ（夫榮助80）
三万円　御狩山　末吉イト（夫誠二80）
一万円　垂ノ口　大岩根ツマ（夫清84）
二万円　豊町　町田和子（母湯川ゆり89）
三万円　中福良東　岩穴口トシ子（夫初男50）
二万円　東諏訪　丸目勝敏（母芳子78）
二万円　辺川下　中野イキ（夫直70）
三万円　田中　市原カツ子（夫雄治48）

＝町国民年金協議会へ＝

一万円　内原田　山元秀守（秀男）
一万円　御狩山　末吉イト（誠二）

＝町育英奨学資金へ＝

二万円　里ノ下　時吉美喜子（一夫）
一万円　小陣　福永ヨネ（己次）
五千円　小鳥　下小牧スミエ（瑞穂）
二万円　中福良東　岩穴口トシ子（初男）
一万円　東諏訪　丸目勝敏（芳子）

五月二十日までのご寄付を掲載いたしました。ありがとうございました。

税は納期内に

今月は、保険税、町民税の一期の納期です。

さわやか君

西村　宗